

国語－11（第3学年） 条件に合わせてスピーチをする事例（話すこと・聞くこと）
【学習活動の概要】

1 単元名	写真を使って行事の報告をしよう～資料などを活用して説得力のある話をする～	
2 単元の目標	作成した資料を目的や相手に応じて再構成し、そのような構成にした理由を説明することができる。	
3 評価規準	<p>【国語への関心・意欲・態度】 よりよい報告にするために、自分の考えを明確にしながらかいたり、聞いたりしようとしている。</p> <p>【話す・聞く能力】 相手や目的に応じて、話の構成や展開を工夫して報告したり、他の人の工夫に注意して聞き取ったりしている。</p> <p>【言語についての知識・理解・技能】 相手や目的を認識した上で、話の展開に違いがあることに気付いている。</p>	
4 題材	文化祭の報告	
5 主な学習活動	(1)単元の展開（全3時間）	
<p>第1時</p> <p>第2～3時 (本時)</p>	<p>学習活動</p> <p>学習の見通しをもつ。 修学旅行の記録写真の中から3枚を選び、修学旅行についてグループ内で報告し合う。 報告を聞いて気付いたことを交流する。 文化祭の記録写真を使って、文化祭について報告する（グループ単位で）。 相手と目的を無作為に決め、報告を2回繰り返す。その上で、相手と目的に応じてどのような工夫をしたかをまとめる。</p>	<p>言語活動に関する指導上の留意点</p> <p>○修学旅行の記録写真を使って報告の練習をする。口頭で報告することについて、既習事項を振り返らせる。</p> <p>○相手と目的を変えて報告することを通して、具体的な工夫をさせるようにする。</p>
(2)本時の学習（2・3/3時間）	<p>① 前時を振り返り、本時の目標（相手や目的に応じて構成を考え話したり聞いたりする力を付ける。）を確認する。</p> <p>② 文化祭について報告する内容をグループで考える。 ・[相手カード]、[目的カード]を引き、相手と目的を無作為に決める。 * [相手カード] 保護者 小学生 下級生 * [目的カード] 自分たちが成長したところを伝える。 内容や見どころを伝える。 クラスの特徴や良い面を伝える。</p> <p>・相手と目的に応じて記録写真から5枚を選び、構成しながら報告内容を考える。</p> <p>③ 写真を使って、文化祭について報告し合う。 ・コンピュータ上でプレゼンテーションソフトを使って資料を作成する。</p> <p>④ 改めてカードを引き、1回目と異なる相手と目的で、②、③を繰り返す。 * 1回目と2回目で、同じ写真を使っても構わないことを確認する。</p> <p>⑤ 学習を振り返る。 ・相手と目的に応じてどのような工夫をしたか。他のグループの工夫はどうだったか。</p>	

【解説】

【指導事例と学習指導要領との関連】

本事例では、中学校学習指導要領・国語の第3学年「話すこと・聞くこと」の指導事項「ア 社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理して考えをまとめ、語句や文を効果的に使い、資料などを活用して説得力のある話をする。」を指導する。中学校における学習のまとめの段階として、自分の経験等を短時間で整理し、資料などを効果的に使って話すよう指導する。その際、特に、話す相手と目的を意識させることが重要である。

関連する内容として、〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕「(1)イ(ア) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解するとともに、敬語を社会生活の中で適切に使うこと。」を位置付ける。世代が異なる人に向けて話をするときに、適切な言葉を考えて使うよう指導する。

【言語活動の充実の工夫】

上述の内容を効果的に指導するために、言語活動を設定する。第3学年の「話すこと・聞くこと」の言語活動例は、次の2つであり、本事例では、アの言語活動例を具体化した。

- ア 時間や場の条件に合わせてスピーチをしたり、それを聞いて自分の表現の参考にしたりすること。
- イ 社会生活の中の話題について、相手を説得するために意見を述べ合うこと。

自分が経験したことを資料等を用いて報告する言語活動は、社会生活においてよく行われる。その際に重要なのは、だれに対して何の目的で報告するのかを明確にし、報告の仕方を工夫することである。また、報告の準備にいつでも十分な時間がとれるとは限らない。限られた時間の中で、話の中心や構成を明確にして報告することが求められる。本単元では、このような能力を育成するために、文化祭について記録写真を使って報告するという言語活動を設定した。報告に当たっては、カードを引く形で、「相手」と「目的」を無作為に2回選び、報告の仕方の違いを経験させるようにした。予想される生徒の反応としては、次のようなものが考えられる。

- 例：保護者に対して、クラスの特徴や良い面を伝える。
- すべての保護者に関心をもってもらえるよう、全クラスの写真を選ぶ。
 - 敬語を適切に使い、生徒にしか分からない言葉には解説を付けるようにする。
- 例：小学生に対して、内容や見どころを伝える。
- 興味をもってもらえるよう、小学校にはない展示や発表の写真を選ぶ。
 - 優れた展示・発表「ベスト3」を示す形で、内容を分かりやすく構成する。

ワークシートの例

話すこと 聞くこと

写真を使って行事の報告をしよう No.2

3年 組 番 氏名

写真を使って文化祭の報告をしよう

班のメンバー

◆文化祭の写真の中から5枚選んで報告する内容と順番を考えよう。

1 報告する相手：
2 報告する目的：

写真 _____ ① 報告する内容を考えよう。

写真 _____

写真 _____

写真 _____ ②5枚の写真を選んだ理由となぜこのように並べたのを考えよう。

写真 _____

写真 _____

写真 _____

-1-

写真を使った文化祭の報告を聞こう

目的：①自分たちが成長したところ
②内容や見どころを伝える
③クラスの特徴や良い面を伝える

班 組 番	目的	気付いたこと・工夫していたこと・アドバイスなど
保護者	①	
	②	
	③	
小学生	①	
	②	
	③	
下級生	①	
	②	
	③	

思考力・判断力・表現力等の学習活動の分類：②、⑤（※分類番号はP5表参照）